

コード	401030703
記入日	H24.5.25

課コード	116
課名	水産課
課長名	太田 均
担当者	松本 政義

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	土井ノ浦漁港（里ノ浦地区）船揚場漂砂防止堤設置事業
----------	---------------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 23 年度 ～ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3
基本事業コード	40103	基本事業名称	水産業基盤整備の推進	目コード	4
事務事業コード	4010307	事務事業名称	単独事業費	細目コード	1052
関連計画		法令・条例規則等	漁港漁場整備法		

計画（PLAN）

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 利用漁船隻数	(対象2)	(対象指標1) 71隻	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・土井ノ浦漁港（里ノ浦地区）に設置されている船揚場施設については、地域の漁船の保全施設として利用されているが、漁港内の漂砂による堆積が進み船揚に支障をきたしているため漂砂防止堤設置を実施する。 →漂砂の堆積防砂堤（栗石入りカゴ枠工 L=21.0m H=1.00~2.00m）	・栗石入りカゴ枠工 L=21.0m ・漂砂の堆積除去	*****	*****	*****	事業実施÷事業計画	*****
		① 防砂堤	21.0m	100%		平成23年度
		(達成率分析)	事業の実施が計画的に実施でき早期完成が図られた。			
		②				
		(達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		*****	*****	*****	実績事業費÷計画事業費	*****
		① 進捗率	2,656千円	100%		平成23年度
		(達成率分析)	事業の実施が計画的に実施でき早期完成が図られた。			
		②				
		(達成率分析)				

実施（DO）

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 23 ~ H 23		22年度以前	23年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① m	21.0	21.0		21.0	21.0
	②					
成果指標	① %	100	100		100	100
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	4,056	4,056		4,056	4,056
直接事業費 A	千円	2,656	2,656		2,656	2,656
人件費 B	千円	1,400	1,400		1,400	1,400
内訳	従事職員数	人	0.2		0.2	0.2
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
財源	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
内訳	起債	千円	2,500	2,500	2,500	2,500
	その他	千円				
財源	一般財源	千円	1,556	1,556	1,556	1,556

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	漁船の保全、修理時の安全確保、効率性の向上等、施設利用環境整備を行い保全就労の軽減を図る。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	漁船保全時の就労環境が軽減された。
	効 率 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	事業実施について、計画通り実施できた。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	漁船の保全、安全確保及び効率性の向上など施設利用環境整備を行い保全就労の軽減を図るものである。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。